

取扱説明書

保証書付



PARAMOUNT BED

RA-B1 モデル



※イラストは別売のマットレスを取付けた状態です。

- | | |
|-----------------|--------|
| 緊急時のベッド操作について → | 36 ページ |
| アフターサービスについて → | 61 ページ |
| 設置・配線手順について → | 45 ページ |

設置に必要な工具

- ニッパー ×1
- スパナ（対辺13mm）×2
- 六角レンチ（5mm）×1
- 六角レンチ（4mm）×1

7F13117200A0

パラマウントベッド株式会社

緊急時のベッド操作

停電時やベッドの故障時にベッドを操作する場合は、以下の方法で行ってください。

Note

停電時以外の理由で背ボトムがさげられなくなつた場合、ベッドのチェックを行い、故障している場合には、販売店またはパラテクノコールセンターまでご連絡ください。

手動による操作

停電時やベッドの故障により、背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。

スマートハンドルによる操作

スマートハンドル（NN-2000：別売）で、「背あげ／背さげ」「膝あげ／膝さげ」「高さ上げ」の操作を行うことができます。

手動での背さげ／戻しかた

⚠ 注意

作業は2人以上で行ってください。

手や腕などをはさまれて、けがをするおそれがあります。

電源プラグを抜いて、作業を行ってください。

ベッドが不意に動き、けがをするおそれがあります。

背ボトムをしっかりと持ってください。

背ボトムがさがり、けがをするおそれがあります。

作業は手袋などをしてからおこなってください。

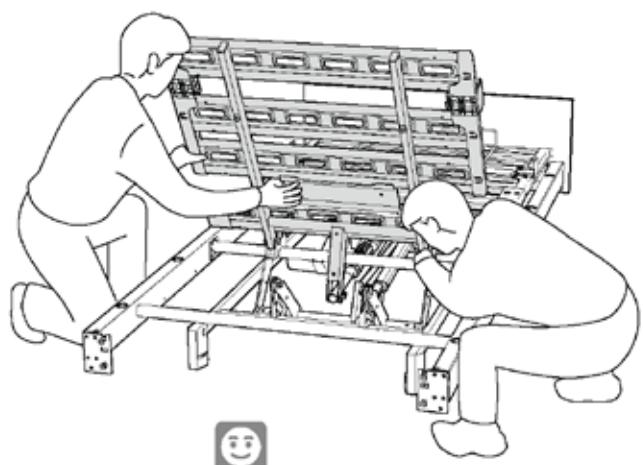
けがをするおそれがあります。

使用する工具

ペンチ・プライヤー（小）・六角レンチ(対辺4mmと5mm)

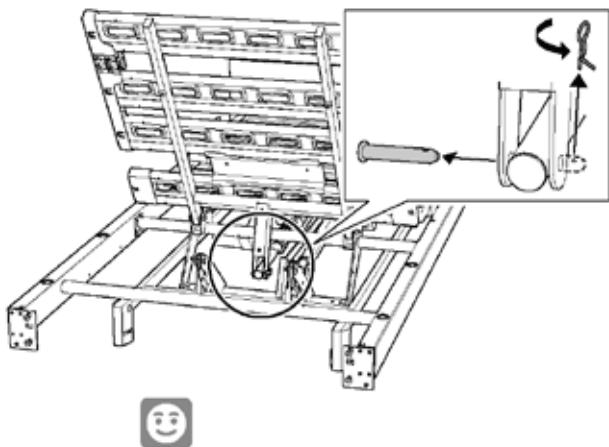
背さげのしかた

1. ベッドの電源プラグをコンセントから抜く。
2. ベッドを使用する方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろす。
3. ヘッドボードを取り外す。
➡ ボードの取り付け・取り外し(P.58)
4. 背ボトムを支える。

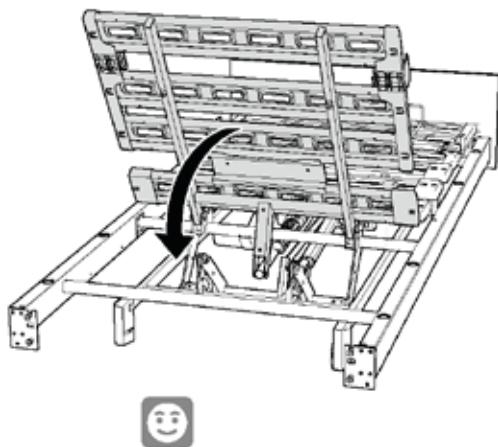


緊急時のベッド操作

5. 図の矢印方向にひねり、スナップピンを取り外す。
6. 背アクチュエーターを手で支えながら連結ピンを取り外す。



7. 背ボトムをゆっくり降ろす。



8. ヘッドボードを取り付ける。

Note

- スナップピンを取り外すときは、ラジオペンチなどで先端部をはさんで引っ掛けで作業を行うと取り外しが容易です。
- 取り外した連結ピンは、元の状態に戻すときに使用しますので、紛失しないように保管してください。
- 作業を行ったときは、停電や故障から復帰後、元の状態に戻すまで、電源プラグはコンセントから抜いたままにしておいてください。

戻しかた

停電時に手動で背さげを行った場合は、電源の復帰後、「背さげのしかた」の手順を逆に行ってベッドを元の状態に戻してください。

Note

連結ピンは、手動で背さげしたときに取り外したものを使用してください。

注意

スナップピンは、再利用しないでください。

ベッドが破損して、けがをするおそれがあります。新しいスナップピンは、販売店またはパラテクノコールセンターまでご依頼ください。

スマートハンドルによるベッド操作

スマートハンドル (NN-2000 : 別売) で、「背あげ／背さげ」「膝あげ／膝さげ」「高さ上げ」の操作を行うことができます。

注意

スマートハンドル操作時は、ベッドの電源プラグがコンセントから抜いていることを確認してください。

操作中にベッドの手元スイッチの操作ボタンが押されると、ベッドが故障するおそれがあります。

Note

- ベッドの故障状況によっては、操作ができない場合があります。
- 詳細な取り扱いは、スマートハンドルに添付されている取扱説明書をご覧ください。